

令和 年 月 日議決・専決

令和 8年 8月 17日施行

令和 8年 8月 17日公布

令和 年 月 日適用

佐用町告示第 号

令和8年佐用町要綱第48号

佐用町義務教育就学支援補助要綱の一部を改正する要綱

佐用町義務教育就学支援補助要綱の一部を改正する要綱をここに公布する。

令和 8年 8月 17日

佐用町長 江 見 秀 樹

佐用町要綱第 48 号

佐用町義務教育就学支援補助要綱の一部を改正する要綱

佐用町義務教育就学支援補助要綱（平成 27 年佐用町要綱第 33 号）の一部を次のように改正する。

様式第 1 号から様式第 3 号までを次のように改める。

様式第 1 号（第 3 条関係）

《区域外・特別支援用》

佐用町義務教育就学支援補助申請書

年 月 日

佐用町長 様

生活保持義務・保護者

住 所 佐用町

氏 名

佐用町義務教育就学支援補助要綱（平成 27 年佐用町要綱第 33 号。以下「要綱」という。）第 3 条の規定に基づき、副教材等相当額の補助を受けたいので、関係書類を添え、また、交付する旨の通知があった場合は、指定された書類を提出し、指定された場所・期間内に受領することを誓約し申請します。

1. 民法（明治 29 年法律第 89 号）第 820 条の監護教育権を有する児童生徒の
学校名・児童生徒名（基準日： 年 月 日）

学校	学年	氏名
学校	学年	氏名
学校	学年	氏名

（追加記入欄）

2. 添付書類

- （1） 児童生徒の住所が生活保持義務・保護者と異なる場合は、児童生徒の
住民票の写し（補助申請する児童生徒記載分）

（住所が異なる理由）例：学校の寮に入っているため。

佐用町義務教育就学支援補助可否決定通知書

第 企 教 佐 号

年 月 日

住所 佐用町

様

佐 用 町 長

1. 交付・不交付の決定

副教材等相当額の商品券を「交付・不交付と」します。

【不交付の場合の理由】

【以下は交付する場合】

2. 交付の決定内容

- 基準日： 年 月 日
○ 児童・生徒氏名等

(生年月日 生) 円

(生年月日 生) 門

(生年月日 生) 門

三 田

3. 提出書類・受領期間等

- 提出書類：佐用町義務教育就学支援商品券申込書兼支払依頼書兼受領書
佐用町義務教育就学支援補助申請書
児童生徒の住所が町外に住民登録されている場合は、申請する児童生徒の住民票の写し
- 受領期間： 年 月 日から、 年 月 日までの開庁日
(上記期間内の午前9時から午後5時まで)
- 受領場所：役場本館3階 教育委員会事務局

佐用町義務教育就学支援商品券申込書兼支払依頼書兼受領書

佐用町長 様 _____ 年 月 日

生活保持義務 - 保護者

住 所 佐用町

氏 名 _____

交付決定のあった、次の児童生徒の副教材等相当額の商品券の購入を申し込みますので、その費用の補助をお願いします。

また、商品券の購入費用を私に代わり支払することを依頼します。

なお、有効期限の過ぎた未使用商品券に対する補助相当額の佐用町商工会から町への返納を承諾します。

1. 交付の決定のあった学校名・児童生徒名（基準日： _____ 年 月 日）

_____ 学校	_____ 学年	_____ 氏名
_____ 学校	_____ 学年	_____ 氏名
_____ 学校	_____ 学年	_____ 氏名

（追加記入欄） _____

2. 上記の児童生徒に係る商品券購入に対する補助額

児童	円 × _____ 名 = _____ 円
生徒	円 × _____ 名 = _____ 円
計	_____ 名 _____ 円

3. 商品券受領

受領年月日 _____ 年 月 日

上記のとおり、商品券を受領しました。

生活保持義務 - 保護者 - 受領者

受領者氏名 _____ 続柄 _____

※受領者氏名は当日受取りに来られる方の氏名をご記入ください。

※続柄の欄は上記の児童生徒から見た続柄をご記入ください。

別記様式第 1 号を削る。

附 則

この要綱は、公布の日から施行する。